

オールマイティな技術力で 国内最大級の機材も製作

株式会社東洋製作所

<http://toyoss.net/>

関西
21

TORジョイント

Company Profile

株式会社東洋製作所

住 所／〒572-0072
寝屋川市太間東町1-6
創 業／昭和43年8月
設 立／昭和46年4月
資本金／1,000万円
従業員／15名
T E L／072-827-2566
F A X／072-827-6540

■主な事業内容

建設機械・土木機械部品製
作、天井・門型クレーン製作
据付、TORジョイント製作販
売等

■主な取引先

建設機械メーカー、建設資材
メーカー、建設会社等



建機部品

当社のセールスポイント

大切にしたいのは
環境や地域への配慮
社会を明るくする企業。



代表取締役
西岡 清さん



常務取締役
西岡 寛明さん

企業は利益ばかり追うのではなく、
社会に貢献する責任もあります。
地域への貢献や、住民の人々との
交流も大切。社会を明るくする企
業であるため、今後も斬新な発想
でのづくりに努めます。



国内最大級の「自動開閉式オートクレープ」



55tのプレハブブロック吊り上げ装置
(豊田アローズブリッジ)

自社での設計と生産で 顧客の特別注文にも対応

大手建機メーカーの主要部品の製造を中心に、各種の機械器具の設計・製造に長年取り組んできた同社。自社で設計から生産まで行うため、効率がよく低価格で提供できることが強みだ。技術の研究・開発に重視してきた成果として平成7年には、左右ネジ鉄筋に対応したターンバックル式鉄筋継手として、「TORジョイント」を開発した。

中小企業ならではの小回りの効く利点とこれまでに培ったノウハウを活用し、ジャンルにこだわらず、顧客のあらゆる要望に応え、オールマイティに技術力を発揮している。その製品は、1点物のカスタムメイドがほとんどである。一例として、1000インチの液晶TVモニターのアールマイイト処理を行う装置「自動開閉式オートクレープ」がある。5気圧で直径3・8m、長さ6・5mの巨大タンクは、国内最大

常に時代の先を読む 社会に役立つものづくり

級を誇る。
また平成16年、愛知万博関連事業であった「豊田アローズブリッジ」という橋梁工事のプロジェクトにも加わった。橋を作る際に必要なブロックを積み上げる装置を製作。この装置の技術の高さは、効率が非常に良いこと。それは、当初の予定の約半分の期間で工事が終了したことで、証明された。

もともと新しい物への探究心が強くアイデアが豊富な西岡社長。現在、LED照明の新しい可能性について着目している。今まで、多種多様な機械や部品を作った経験を生かし、様々なテーマでLEDの熱を逃がす方法を考察し、工事現場やトンネル等、電球の取り付けや取り替えが困難な場所でも使用可能な完全防水で堅牢なLED照明装置を開発中。製品化が待たれている。



公園に設置したLED外灯

「第三次産業革命が起こると予想しています。その際に対応できる企業であるために、時代を先読みしないといけません。中小企業は1社ではできないことも多いので、他社との相互協力が大切。環境を考えた電気自動車の時代も来るでしょう。今はその準備としてLED照明について研究しています。時代のニーズに合う社会に役立つものを作ることが理念です」と話す西岡社長。暗いことから事故が多発していた地域の公園にLEDの外灯を寄贈した。人の暮らしに役立つものを作りたいという姿勢がうかがえる。